

★それぞれの『学び方改革』を始めよう

東高生自走化計画

時代が求める『読解力・思考力・表現力』を向上させる

新しい1年が始まりました。入学したての1年生にとっては、新たな目標に向けた挑戦の始まりです。まずは、新しい環境に慣れることが第一です。焦らず着実に前進していきましょう。さて、2、3年生の現在の心境はどうでしょう？ここまでの高校生活で、自信を無くしたり、将来に不安を感じたりしている人もいるかもしれません。しかし、残り時間はまだまだたくさんありますから大丈夫です。ここで気持ちをリセットして再出発をしましょう。

誰かに管理されるばかりではなく、 「自分で読んで考える勉強」へ転換せよ

過去2回の共通テストを経験して分かったことは、センター試験時代に比べ、『読解力』や『思考力』を問う出題が明らかに増加し、それに伴いどの科目もかなり難化したということです。また、共通テスト以外にも、各大学の一般選抜入試の出題でも同様の傾向が見られます。

ゆえに、自分の進路目標を実現させるには、これらの力を向上させる必要があります。しかし、現在のように、授業や課外に出席ただけで満足したり、解答の丸暗記をしたりするのは十分な力がつきません。時間をかけて、自分の頭でしっかり考え、理解を深めていくような勉強の積み重ねが絶対に必要です。これは、現在の東高生の最大の課題と言えます。己の現在の状況を顧みて、改善に向けて行動を開始することを求めます。

1年生は、早期に大学入試に対応した勉強の仕方や家庭学習の習慣づけをしましょう。2年生は、今年から文系・理系に分かれますから、それぞれに応じた勉強の仕方をしっかり学んでください。いわゆる「中だるみ」をしている場合ではありません！3年生は、いよいよ勝負の年です。今年になって新たに学ぶ内容に加え、夏休みまでの家庭学習の中で過去2年間の基礎的な内容の復習を進めておくことが大事です。夏休みまでに何をやったかが勝負を分けると言っても過言ではありません。いずれにしても、単に学校から出される課題だけをこなしているだけでは十分な力をつけることはできません。最終的に自分の目標を達成していくのは、自己管理ができて、自主的な家庭学習に強制されなくても取り組める人たちばかりです。つまり、「自走化」された者だけが本当に欲しいものを手にすることができるのです。東高生には、ぜひ、自分自身の「自走化」に挑んでほしいと思います。

特集 2022年入試 結果報告

2年目の『共通テスト』は大波乱の展開に

読解力・思考力を問う出題の増加で難化 全国平均点は下落 ↓

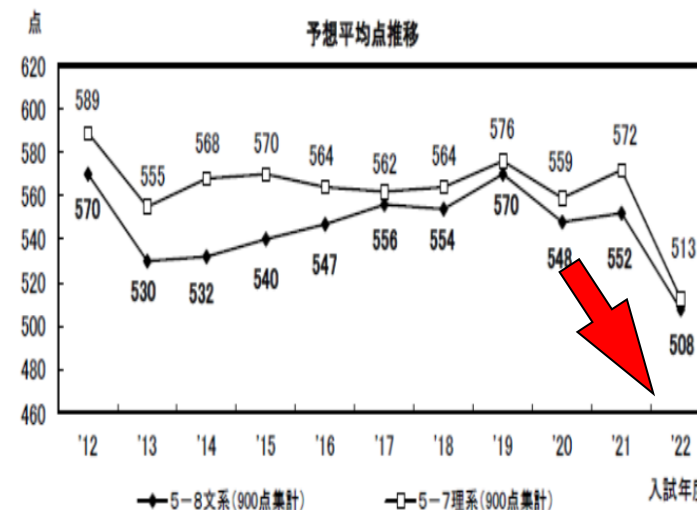
2年目の大学入学共通テストは、1/15（土）、16（日）の2日間で行われ、本校生も福島大を会場に246名が受験しました。7科目で過去最低の平均点となるなど、思考力・読解力を問う問題の増加により難易度が上昇し、5教科総合の平均点も大幅に低下し大波乱の共通テストとなりました。この影響をかなり大きく受けてしまった東高生も多く、全体としてかなり厳しい結果となりました。

■ 全国平均点の状況

(「ベネッセ・駿台のデータネット」の発表データを引用)

5教科総合(900点)の予想平均点

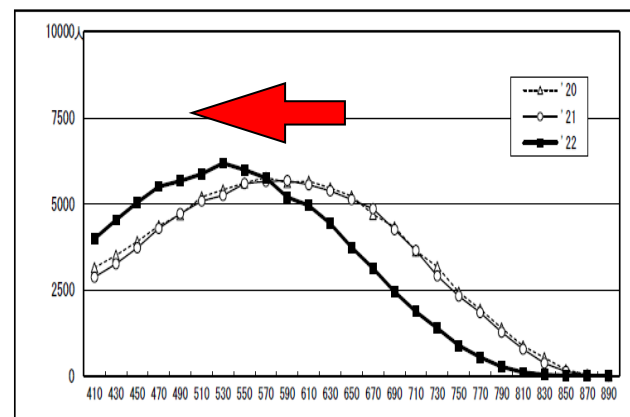
- ・文系 508点 (対前年 -44点)
- ・理系 513点 (対前年 -59点)



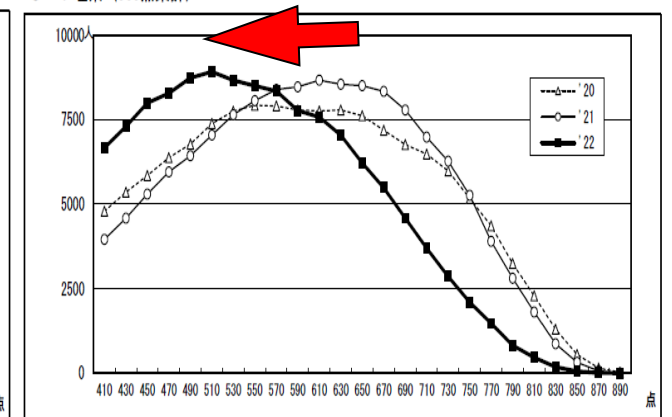
* 数学ⅠA、数学Ⅰ、生物、生物基礎、化学、日本史Bでセンター試験以来、過去最低の全国平均点になった。

		平均点	前年差
国語		110	-7.5
数学	数学Ⅰ・A	38	-19.7
	数学Ⅱ・B	43	-16.9
英語	リーディング	62	+3.2
	リスニング	60	+3.8
歴史・公民	世界史B	66	+2.5
	日本史B	53	-11.3
	地理B	59	-1.1
	倫理	64	-8.0
	政治・経済	57	-0.0
	現代社会	61	+2.6
	倫理、政治・経済	70	+0.7
理科	物理基礎	31	-6.6
	化学基礎	28	+3.4
	生物基礎	24	-5.2
	地学基礎	36	+2.5
	物理	61	-1.4
	化学	48	-9.6
	生物	49	-23.6
地学	52	+5.4	

5-8文系(900点集計)



5-7理系(900点集計)



本校卒業生の入試結果

共通テストの難化・平均点下落 + 長引くコロナ禍の影響 …

厳しい条件にも負けず

最後まで多くの人々が戦い抜いた



- ◎ 県内、関東・新潟の国公立合格者数が増加
- ◎ 難関・東北大にも2年連続で合格
- ◎ 難化した私立大入試でもかなりの健闘

2021年入試から「大学入学共通テスト」が導入され、これまで以上に、「読解力」や「思考力」を問う問題が出題されるようになりましたが、2年目の今回はさらに難化し、多くの科目でセンター試験時代を含め過去最低の全国平均点となりました。さらに、終わりの見えない新型コロナウイルス感染症の流行拡大により、全国の受験生は、さまざまな面で大きな影響を受けました。これらにより、全国の受験生とその保護者の心理としては、早い時期に確実に合格を手にしたという「安全志向」や「地元志向」が、これまで以上に強まったと感じられる入試でした。本校3年生も、心理的影響を大きく受けた人が多かったと感じます。しかし、このような厳しい状況下でもくじけずに、最後まで本当に戦い抜いてくれた人たちがたくさんおり、こうした人たちが合格を勝ち取っています。ぜひ、先輩たちのこの精神を、後輩たちには受け継いでほしいと思います。

1 国公立大入試の結果

合格者数はわずかに減少 57名 (前年比-9)

東北大 福島大23 福島県立医科大9(看護3 保健科学6)
会津大3 新潟大3 千葉大 埼玉大など

国公立大入試では全日程合わせて57名が合格しました。特に、地元の国公立大である福島大には23名、福島県立医科大(看護学部、保健科学部)には9名もの合格者を出すことができました。特に、推薦型選抜と総合型選抜では、合計26名が合格しました。合格率も約58%と高く良い結果を残しました。これは、前年度に比べ5名の増加となります。共通テストの平均点下落や長引くコロナ禍の影響が大きかったにも関わらず、本校3年生は最後まで本当に頑張りました。中には、「D判定」からの逆転合格を手にした人もいます。今年も、最後まであきらめずにやり抜くことの大切さを改めて教えてくれました。大学別では、難関の東北大に2年合格者を出すことができました(昨年度は文学部、今年度は理学部)。また、地元の福島大、県立医大看護、会津大等をはじめとする東北地区の大学でも合格者が増加しました。さらに、新潟大や関東地区の大学も例年より多くなりました。全体の合格者数は減少したものの、生徒の進路希望の多い地域の大学には合格者を多く出すことができました。

[試験日程別合格者数内訳] ()は昨年度

○ 推薦・総合型選抜	26名	(21名)
○ 前期・独自日程	31名	(43名)
○ 後期日程	0名	(2名)
合計	57名	(66名)



■ 今年の国公立大合格者の共通点

① 共通テストだけで終わらず、「二次試験」に向けてベストを尽くした

共通テストだけで終わるのではなく、気持ちを切り替えて2月の「二次試験」に向けた本校の特別講義や添削指導を最後まで継続してやり抜いた人の多くが合格を手に入れています。

② 担任・保護者との信頼関係の下で適切な「二次出願」を行った

国公立大の出願先の決定は、本人の希望に加え、共通テスト後の合否判定結果と記述模試の成績や志望大の試験内容等を考慮し総合的に判断して行います。日頃から、担任や保護者とよく話し合い、互いの考えを理解し合いながら、適切な出願先を決定できた人が多かったことが特徴的でした。これが、今年の大波乱の共通テストにあっても、合格率を維持できた要因の1つだと考えられます。

③ 「推薦型・総合型選抜」を有効に活用した 失敗してもくじけなかった

国公立大入試にも、一般選抜、学校推薦型選抜、総合型選抜(AO)と、さまざまな方式があります。それらのしくみを理解し、受験のチャンスを増やすことができました。また、今年の特徴として、「推薦型選抜」で不合格となった人が、心折れることなく一般選抜で逆転合格した人が多かったことも大変すばらしいことでした。

④ 「推薦型」では「英検」、「探究活動」、「部活動」の実績が評価された

「推薦型・総合型選抜」では、「英検」の取得や総合的な探究の時間での「探究活動」や「部活動」の取り組みが評価されました。大学によっては、取得した英検のスコアが推薦選抜の出願条件や見なし得点となったり、志願理由書や推薦書に探究活動の取り組みに関する記載を求められたりしました。また、面接試験でもこれらの活動についてかなり多く質問されています。

2 私立大入試の結果

青山学院大に「一般選抜」で合格

東北学院大 東北福祉大 日本大(工学部) 等多数

私立大学の合格者数はのべ307名で、前年度とほぼ同じでした。主な大学は以下の通りです。近年の文科省による「定員の厳格化」を受け、以前より合格者数を抑えている大学が増えていることに加え、コロナ禍の影響により、全国的に「安全志向」と「地元志向」が一層強まったため、東北学院大など地方の伝統的な私立大においても倍率が上昇し難化傾向となっています。

[主な合格大学]

東北学院大学 東北福祉大学 日本大学工学部 郡山女子大学 国際医療福祉大学
立教大学 駒澤大学 専修大 神奈川大学 大東文化大学 東洋大学 白鷗大学
文教大学 明治学院大学 獨協大 芝浦工業大学 東京農業大学 など多数